



ジオなひとびと

活動に取り組む“ジオな人”をご紹介します！

Vol.1

協議会事務局メンバー

蔵王ジオパーク推進協議会事務局は、蔵王ジオパーク構想に関連する活動の窓口として、保全・研究・教育・ツーリズムなどの活動を推進しています。



ジオパークの出前講座（内容をご要望にお応えします）を行っています。

ご希望の方は、下記お問い合わせ先まで気軽にご相談ください！

編集後記

蔵王町での暮らしを始めて2ヶ月が経ちました。今まで海沿いに暮らしていたので、田んぼのカエルの声が新鮮です。青麻山と蔵王山のある景色も、見慣れてはきましたがまだ発見がありそう。これからの季節が楽しみです。（北川）



お問い合わせ先

編集・発行 蔵王ジオパーク推進協議会

《事務局所在地》〒989-0892 宮城県刈田郡蔵王町大字円田字西浦北10番地

蔵王町環境政策課ジオパーク推進室内

《電話》0224-33-3007

《メール》geopark@town.zao.miyagi.jp

ホームページ

SNS

ホームページ



facebook



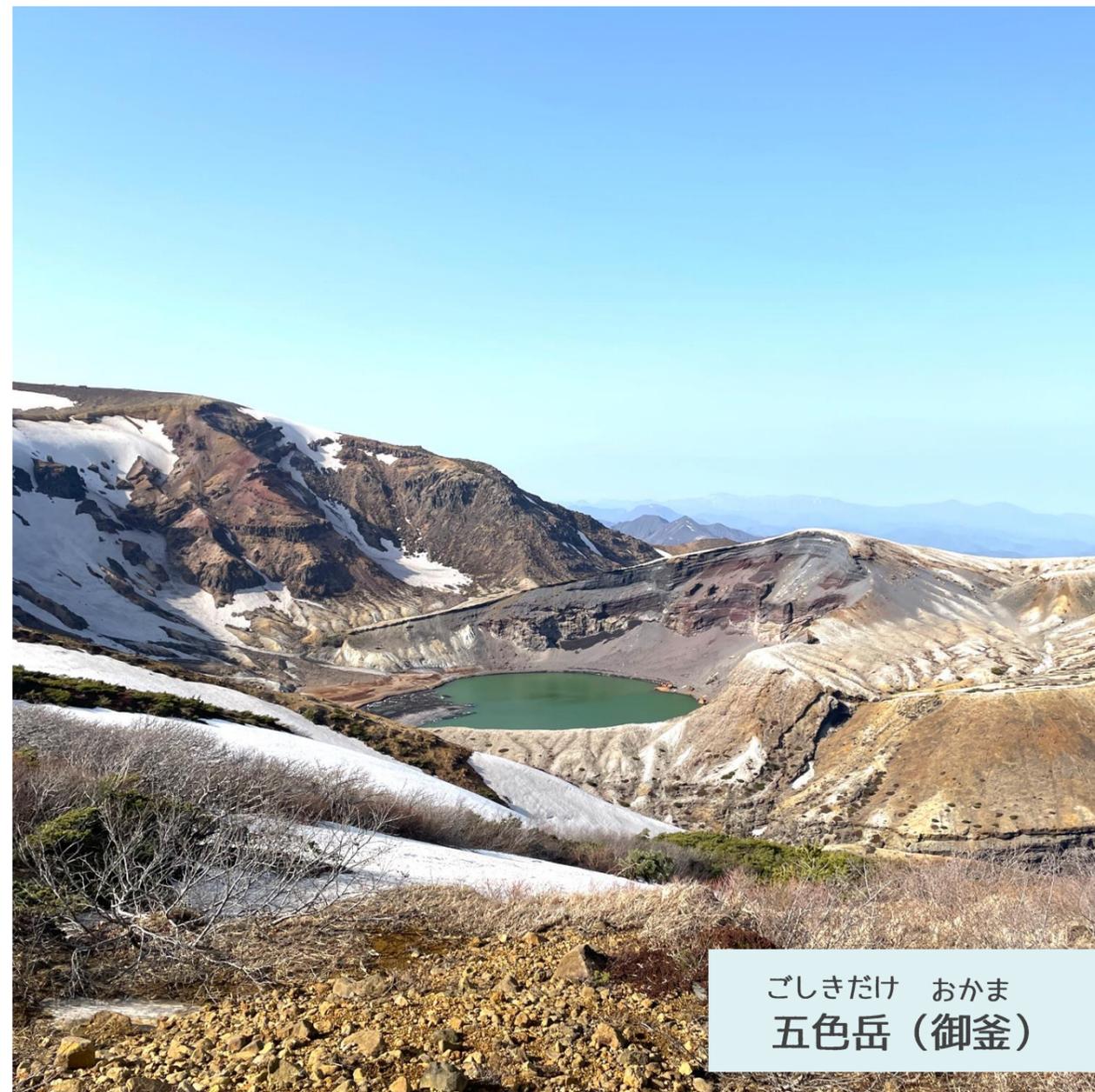
Instagram



蔵王ジオパーク推進協議会だより

じお★ふあん

Vol.1（2023年6月15日発行） 創刊記念号



ごしきだけ おかま
五色岳（御釜）



エメラルドグリーンの湖水をたたえる御釜は、活火山である蔵王山の最新の火口です。東側の五色岳の斜面に見えるしま模様は、2,000年前以降の火山活動の記録。どちらも大切な地球の遺産です。

About Geopark ジオパークとは

ジオパークは、これまでの地球の活動によって生み出され、今なお形を変え続ける大地を通して地球の歴史を学び、人と地球が共に発展できる未来を目指して活動する地域です。



蔵王から、地球へのとびらをひらく

今ある景色は、過去の地球の活動が生み出した「地球の遺産」とも呼べるもの。植物や動物などの生態系や人々の暮らしも大地に支えられて発展してきました。

地球の遺産をよく観察し、地球の活動のしくみを知ることは、人と地球が共に発展できる「持続可能な」未来を目指すヒントになります。

蔵王町の地球の遺産は、火山活動により形成された大地とその上に育まれた自然、そして、火山や自然と共に生活してきた人々の歴史です。それらを守り、活用することで次世代へ繋げ、蔵王の景色から地球全体を考えられる人を育てるため、私たちはジオパークを目指して活動しています。

ジオパークとSDGs



SDGs（持続可能な開発目標）は、2030年までに達成すべき世界共通の目標です。持続可能な未来を目指すジオパークは、SDGsのモデル地域のようなもの。活動報告のSDGsのアイコンは、SDGsのどの目標に繋がるかを示しています。

Activity Report 活動報告



ジオパークに関連した地域の活動をご紹介します！



認定めざして！公開プレゼンテーション

5/20（土）、幕張メッセで行われた第48回日本ジオパーク委員会 公開プレゼンテーションに参加しました！
プレゼンでは、蔵王の大地の特徴や、活動を紹介します。発表映像はYouTubeでもご覧頂けますので、ぜひご覧ください▶



蔵王高校フィールドワーク

6/1（木）、蔵王高校のフィールドワークが開催され、御釜、刈田岳、遠刈田温泉などの見学を行いました。生徒たちは、ガイドさんの解説に耳を傾けながら、熱心にメモをとっていました。今後、今回の見学を参考にして、生徒たちがツアーを企画する予定です。そちらもお楽しみに！

Information お知らせ



地域のイベントやジオパークの講座などのお知らせ

「『蔵王の達人』講座」を開催します！

蔵王の魅力を再発見・再確認する講座「『蔵王の達人』講座」（全8回）が今年も始まります！

【第1回】7月16日（日）10:00～12:00（蔵王町ふるさと文化会館 研修室）

内容：蔵王の地形・地質① 講師：山形大学理学部 伴 雅雄 教授

※ 受講には申込が必要です。詳細は裏面記載のホームページか、お電話でご確認ください。